

2022年6月30日

第24期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急ハロールドッグ

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	149,616	(負債の部)	569,315
流動資産	113,723	流動負債	282,292
現金及び預金	1,638	買掛金	23,397
売掛金	46,589	短期借入金	178,848
商品	50,290	一年内返済予定長期借入金	49,512
貯蔵品	8,396	未払金	9,744
前渡金	15	未払費用	6,406
前払費用	4,902	未払事業所税	322
その他の資産	2,015	未払法人税等	572
仮出金	16	未払消費税等	5,359
貸倒引当金	△140	預り金	635
		賞与引当金	4,794
		役員賞与引当金	2,700
		その他流動負債	0
固定資産	35,893	固定負債	287,023
有形固定資産	21,600	長期借入金	282,806
建物附属設備	16,787	退職給付引当金	4,217
機械及び装置	0		
器具及び備品	4,812	(純資産の部)	△419,698
		株主資本	△419,698
無形固定資産	1,025	資本金	10,000
ソフトウェア	439	資本剰余金	34,818
施設利用権	586	その他資本剰余金	34,818
		利益剰余金	△464,517
投資その他の資産	13,266	その他利益剰余金	△464,517
投資有価証券	0	繰越利益剰余金	△464,517
差入保証金	13,266		
合 計	149,616	合 計	149,616

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - その他有価証券
 市場価格のない株式等 移動平均法による原価法
 - (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法
 通常の販売目的で保有するたな卸資産
 評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

商品	総平均法
貯蔵品	個別法
3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
無形固定資産	定額法
4. 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。
賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員賞与引当金	役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。
5. 収益及び費用の計上基準
 当社はペット用品の販売及び関連サービスを行っており、
 ペット用品の販売については顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。
 また、当該関連サービスについては、顧客が便益を享受した時点で
 収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純損失	31,245千円
-------	----------